平成 26 年度学生が取り組む地域貢献活動支援事業 採択事業の紹介

横浜市立大学フューチャーセッション★

いのちの授業訪問事業

問題意識

2013年12月13日に行われた横浜市立大学COC事業 キックオフミーティング意見交換会、「地域ニーズと大学 への期待」より、

金沢区の未来について市民、大学、企業が互い に知恵を出し合っていく必要があるのではないか? それを実現するため私たちにできることはないか?

私たちはフューチャーセンターを開催し、 金沢区が生まれ変わるきっかけをつくります!

地域、大学、企業と異なる目線を持つ人々が共に金沢区の 未来について考えることで、今までにない創造的なアイデ アを出し、それを実行に移して金沢区を変えていくきっか けとするフューチャーセッションを開催する新規事業。

保育所×地域ーつながりカアップ・ワークショップ プロジェクト____



青葉区の保育施設で「おさんぽマップ」を作成するまちあるきのワークショップや防災の勉強会を通して、保育所と地域のつながりを創出する3年目の継続プロジェクト。

横浜橋通商店街地域遺伝子発掘プロジェクト



高齢化・後継者問題をかかえる横浜橋通商店街の「地域遺伝子」をオーラルヒストリーやワークショップを通じて、地域住民・外国人住民に発見してもらい、活性化に結びつけようとするプロジェクト。

昨年度の主な実施内容 。母性看護学的アプローチが好評





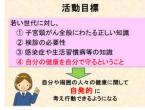
横浜市内の小学校に看護学生が訪問して実施する「いのちの授業」で小学生に「いのちの大切さ」を学ぶ機会を提供。 過去7年の実績を持ち、地域の小学校と密接にかかわりな がら継続している。

安心・安全のまちを目指す地域住民の防犯意識向上



黄金町地区で地元協議会と協働運営するコガネックスラボを中心とした安心・安全のまちづくりの継続プロジェクト。防犯と人を呼び込むイベントとして昨年行った大岡川のライトアップ事業を今年度は一層充実させる。

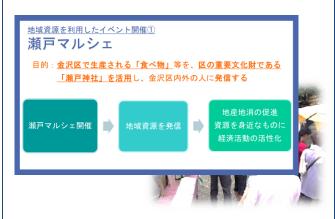
横浜市内における健康教育のための出前教室



昨年度までの子宮頸がん啓発プロジェクトから発展させた、感染症ほか広く健康教育ととらえた出前教室を行う看護学科の学生によるプロジェクト。青葉区と連携して取り組んでいる。

金沢区に対する地域資源を活かしたまちづくりと研究調査活動

医学生・看護学生が創る『医療』教育



金沢八景駅区画整理事業における空地を活用した「はちのば」、金沢区の地産地消を進める「瀬戸マルシェ」をはじめとして地域資源の魅力を広く発信し、活性化をはかるプロジェクト。

一昨年度より好評を博している 医学生による医療の授業 2011年度 並本中央小学校 2012年度 並本中央小学校 2012年度 並本中央小学校

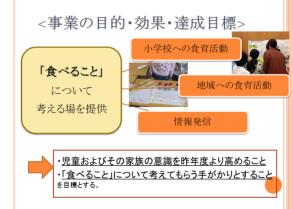
小中学生に医療の仕組みを教えることで、医療の適正利用を広めるプロジェクト。今まで多くの訪問授業を行っているが、健康福祉局と連携しながら「教材作り」を行うことでこの取組みを広げる。

中学生のための科学実験講座★



横浜市立大学エクステンション講座(市民公開講座)で小学生の親子実験教室を企画実施してきた実績を踏まえ、中学生の実験教室と自由研究のアドバイスを行うことにより 科学への関心・意欲を高め、理系人材の育成につなげるプロジェクト。

「食」から見える世界



地域の小学校を対象に「食育推進」を目的に、木原のコムギを中心に製粉やうどん作りなど体験学習・調べ学習など、学校と連携して継続実施しているプロジェクト。